

初級者用 基本英文法 ステージ3

初版

目次

Unit 1	すべての季節の中で夏が一番好きです。(比較)	- 3 -
Unit 2	日本で一番暑い季節は何ですか?(疑問詞と比較)	- 9 -
Unit 3	私の家は 2000 年に建てられました。(受動態 1)	- 14 -
Unit 4	これらの車は日本製ですか?(受動態 2)	- 18 -
Unit 5	今日はとても暑い日ですね。(付加疑問文・間接疑問文)	- 22 -
Unit 6	2006 年からこの街に住んでいます。(現在完了 1)	- 26 -
Unit 7	スペインへ行ったことがありますか?(現在完了 2)	- 31 -
Unit 8	コンピューターの使い方を知っていますか?(疑問詞+to 不定詞)	- 36 -
Unit 9	英語を話すことは易しくありません。(不定詞)	- 40 -
Unit 10	インドで話されている言葉は何ですか?(現在分詞と過去分詞)	- 45 -
Unit 11	彼は平等のために闘った人でした。(関係代名詞)	- 49 -
Unit 12	私は新しい自転車を持っています。(形容詞)	- 54 -
Unit 13	私はふだん 6 時 30 分に起きます。(副詞)	- 59 -

Unit 1 すべての季節の中で夏が一番好きです。

《この課のねらい…比較》

この課では、比較の表現(原級・比較級・最上級)を学習します。

《原級》

e.g. I am as busy as her. as...as～ →～と同じくらい・・・
(私は彼女と同じく忙しい。)

Tokyo is not as hot as Okinawa. not as...as～→～ほど・・・ではない
(東京は沖縄ほど暑くはありません。)

《比較級》

e.g. He is taller than his younger brother. ...er than ～→～より・・・
(彼は弟より背が高い。)

English is more difficult than Math.
(英語は数学より難しい。)

→ difficult のように長い単語には more をつけます。

《最上級》

e.g. August is the hottest month in Japan. 一番・・・
(8月は日本で一番暑い月です。)

He is one of the most famous baseball players.
(彼は最も有名な野球選手のうちの一人です。)

→ famous のように長い単語には the most をつけます。
one of them のように one of のうしろは必ず複数形になります。

※講師とのレッスンは、「1-1...Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. A: Which season do you like the best? (どの季節が一番好きですか?)
B: I like summer the best. (夏が一番好きです。)
2. Autumn is the best season for reading and walking.
(秋は読書とウォーキングに一番いい季節なんです。)
3. This bag is as big as yours.
(このバッグはあなたのバッグと同じくらいの大きさです。)
4. Tsutomu can swim faster than you.
(ツトムはあなたより速く泳ぐことができます。)
5. Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.
(富士山は日本で一番高い山です。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Which season do you like the best?

(どの季節が一番好きですか?)

B: I like summer the best.

(夏が一番好きです。)

A: Do you go to the beach every summer?

(あなたは毎年夏にビーチへ行きますか?)

B: Yes, I love swimming. (はい、行きますよ。泳ぐのがとても好きです。)

So I went to many countries' beaches.

(それで多くの国のビーチへ行きました。)

And I'm planning to go to the beach somewhere in the Pacific this summer.

(今年の夏も太平洋のどこかのビーチへ行く予定を立てています。)

What about you? (あなたはどうですか?)

A: I don't like swimming so much.

(私はそんなに泳ぐのが好きではないんです。)

My favorite season is autumn.

(私の好きな季節は秋なんです。)

Because autumn is the best season for reading and walking.

(なぜなら秋は読書とウォーキングに一番いい季節なんです。)

I usually get up as early as my grandmother does at 5 in the morning.

(私はふだん朝 5 時に祖母と同じくらい早く起きます。)

I walk around the park for an hour. (1 時間公園の周りを散歩します。)

And after work I always read books in the coffee shop.

(仕事のあとはいつもコーヒーショップで読書します。)

B: Every man has his own season!

(どの人にもそれぞれの季節というのがあるんですね。)

1 - 3・・・Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、何度も練習しましょう。

A: Do you like to watch TV?(テレビを見るのは好きですか?)

B: Yes, I do. I love TV. (はい、好きです。テレビは大好きです。)

A: What is your favorite program?(お気に入りの番組は何ですか?)

B: I like to watch basketball games.

(私はバスケットボールの試合を見るのが好きです。)

A Is basketball more interesting than soccer?

(バスケットボールはサッカーより面白いですか?)

B: Yes, it is. (ええ、面白いです。)

I like basketball better than soccer.

(私はサッカーよりバスケットボールのほうが好きです。)

Especially NBA is more exciting than any other sports.

(特に NBA は他のどのスポーツよりも興奮します。)

A: So you are an NBA mania.(あなたは NBA 狂なんですね。)

2 - 1・・・Activity

斜体字に注意して繰り返し、何度も発音してみましょう。

1. I always get up *as early as* my mother does.

(私はいつも母と同じくらい早く起きます。)

2. Baseball is *as popular as* basketball in the U.S.

(アメリカでは野球はバスケットと同じくらい人気があります。)

3. This bag is *as big as* yours.

(このバッグはあなたのバッグと同じくらいの大きさです。)

4. Japan is not *as large as* China.

(日本は中国ほど大きくない。)

5. This question is *as difficult as* that one.

(この質問はあの質問と同じくらい難しい。)

2 - 2・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. Yesterday was [hot] than today.
(今日より昨日が暑かった。)
2. Ms. Tanaka is [young] than my mother.
(タナカさんは私の母より若い。)
3. Miss Yamada plays the violin [well] than I do.
(ヤマダさんは私よりバイオリンが上手だ。)
4. Tsutomu can swim [fast] than you.
(ツトムはあなたより速く泳ぐことができます。)
5. Who can play baseball [well], Yukio or Daigo?
(ユキオとダイゴではどちらの方が野球が上手ですか。)

2 - 3・・・Activity

斜体字に注意して繰り返し、何度も発音してみましょう。

1. You are *more* beautiful *than* she.
(あなたは彼女より美しいです。)
2. Baseball is *more* popular *than* soccer in Japan.
(日本では野球はサッカーより人気があります。)
3. Japanese is *more* difficult *than* Chinese.
(日本語は中国語より難しいです。)
4. This novel is *much more* interesting *than* that one.
(この小説はあの小説よりずっと面白いです。)
5. Your car is *much more* expensive *than* mine.
(あなたの車は私の車よりずっと高価です。)

2 - 4・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. This car is the [good] of all the cars this year.
(この車は今年発売されたすべての車の中で一番よい車です。)
2. My father is the [old] in my family.
(私の父は家族の中で一番年上です。)
3. January is the [cold] month of the year in Tokyo.
(東京では1月が一年で一番寒い月です。)
4. Mt. Fuji is the [high] mountain in Japan.
(富士山は日本で一番高い山です。)
5. Time is the [much] important of all.
(時間はすべてのものの中で一番大事なものです。)

2 - 5・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです。

A: Which season do you like the best? (どの季節が一番好きですか?)

B: 【夏が一番好きです。】

A: Do you go to the beach every summer? (あなたは毎年夏にビーチへ行きますか?)

B: Yes, I love swimming. (はい、行きますよ。泳ぐのがとても好きです。)

So I went to many countries' beaches. (それで多くの国のビーチへ行きました。)

【今年の夏も太平洋のどこかのビーチへ行く予定を立てています。】

What about you? (あなたはどうですか?)

A: I don't like swimming so much. (私はそんなに泳ぐのが好きではないんです。)

My favorite season is autumn. (私の好きな季節は秋なんです。)

【なぜなら秋は読書とウォーキングが一番いい季節なんです。】

【私はふだん朝5時に祖母と同じくらい早く起きます。】

I walk around the park for an hour. (1時間公園の周りを散歩します。)

And after work I always read books in the coffee shop.

(仕事のあとはいつもコーヒーショップで読書します。)

B: Every man has his own season! (どの人にもそれぞれの季節というのがあるんですね。)

Memorize these sentences - 1

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. A: Which season do you like the best?
B: I like summer the best
2. Autumn is the best season for reading and walking.
3. This bag is as big as yours.
4. Tsutomu can swim faster than you.
5. Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

Unit 2 日本で一番暑い季節は何ですか？

《この課のねらい…疑問詞と比較》

この課では、疑問詞と比較(比較級・最上級)表現を学習します。
基本形は、疑問詞＋比較級 または疑問詞＋最上級です。

e.g.A: *Which is larger, Germany or France?*
(ドイツとフランスどちらが大きいですか。)
B: France.
(フランスです。)

e.g.A: *What is the longest river in Japan?*
(日本で一番長い川は何ですか。)
B: The Shinano River.
(信濃川です。)

e.g.A: *Which do you like better, tea or coffee?*
(紅茶とコーヒーどっちが好きですか？)
B: I like tea better.
(紅茶のほうが好きです。)

※講師とのレッスンは、「1 - 1...Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

- A: Which sport do you like better, baseball or sumo? (野球と相撲どっちが好きですか？)
B: I like baseball better. (野球の方が好きです。)
- A: What is the hottest season in Japan? (日本で一番暑い季節は何ですか？)
B: It is summer. (夏です。)
- A: What kind of music does he like the best? (彼が一番好きなのはどんな音楽ですか？)
B: He likes Jazz the best. (ジャズが一番好きです。)
- I think soccer is the most popular sport in Brazil.
(サッカーがブラジルで最も人気のあるスポーツだと思います。)

1 - 2・・・Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、何度も練習しましょう。

A: Do you know the national sport of Japan? (日本の国技を知っていますか?)

B: Yes, I do. It's sumo wrestling. (はい、知っています。大相撲です。)

It is one of the most popular sports along with baseball and soccer.

(相撲は野球やサッカーと共に人気のあるスポーツの一つです。)

A: Which sport do you like better, baseball or sumo?

(野球と相撲どっちが好きですか?)

B: I like baseball better. How about you?

(野球の方が好きです。あなたはどうですか?)

A: I like baseball, too. (ぼくも野球が好きです。)

I think Ichiro is the best player in MLB.

(イチロー選手は大リーグで最高の選手だと思います。)

B: He is one of the best players in baseball history. (彼は野球史上最高の選手の一人です。)

A: He has achieved so much in his career. (彼は素晴らしい成績を残しています。)

B: Yes, we are proud of him. (そうですね、私達は彼を誇りに思います。)

*national sport 国技、MLB メジャーリーグ、be proud of 誇りに思う、has achieved 成し遂げた

2 - 1・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. A: Who can swim the [fast] in your class?
(あなたのクラスでは誰が一番速く泳げますか?)
B: Shiori .(シオリです。)

2. A: What is the [hot] season in Japan? (日本で一番暑い季節は何ですか?)
B: It is summer.(夏です。)

3. A: What kind of music does he like [well]? (彼が一番好きなのはどんな音楽ですか?)
B: He likes Jazz the best.(ジャズが一番好きです。)

4. A: Which is [much] difficult for you, mathematics or science?
(あなたにとって数学と科学どっちが難しいですか?)
B: Mathematics. (数学です。)

5. A: Who gets up the [early] in your family?
(あなたの家族の中で誰が一番早く起きますか?)
B: My mother does.(母です。)

2 - 2...Activity

質問に答えてみましょう。

- Q1.Which is cooler in August, Sapporo or Fukuoka?
(8月の札幌と福岡ではどっちが涼しいですか?)
A..
- Q2.Which is warmer in December, Okinawa or Tokyo?
(12月の沖縄と東京ではどっちが暖かいですか?)
A..
- Q3.Who is the more famous film director, Kurosawa or Kitano?
(黒澤と北野ではどちらが有名な映画監督ですか?)
A..
- Q4.Which is the more interesting subject for you, English or math?
(あなたにとっては英語と数学どちらが面白いですか?)
A..
- Q5.Which do you like better, ramen or soba?
(ラーメンとそばではどっちが好きですか。)
A..

2 - 3...Activity

[]内に最も当てはまるスポーツ名を入れて文を完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. I think [] is the most popular sport in Japan.
(日本で最も人気のあるスポーツは[]だと思います。)
2. I think [] is the most popular sport in the U.S.
(アメリカで最も人気のあるスポーツは[]だと思います。)
3. I think [] is the most popular sport in Brazil.
(ブラジルで最も人気のあるスポーツは[]だと思います。)
4. I think [] is the most popular sport in China.
(中国で最も人気のあるスポーツは[]だと思います。)
5. I think [] is the most popular sport in the Philippine.
(フィリピンで最も人気のあるスポーツは[]だと思います。)

2 - 4・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。
A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです。

A: Do you know the national sport of Japan?

(日本の国技を知っていますか?)

B: Yes, I do. It's sumo wrestling. (はい、知っています。大相撲です。)

【相撲は野球やサッカーと共に人気のあるスポーツの一つです。】

A: Which sport do you like better, baseball or sumo?

(野球と相撲どっちが好きですか?)

B: 【野球の方が好きです。あなたはどうですか?】

A: I like baseball, too. (ぼくも野球が好きです。)

I think Ichiro is the best player in MLB.

(イチロー選手は大リーグで最高の選手だと思います。)

B: 【彼は野球史上最高の選手の一人です。】

A: He has achieved so much in his career.

(彼は素晴らしい成績を残しています。)

B: 【そうですね、私達は彼を誇りに思います。】

Memorize these sentences - 2

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. A: Which sport do you like better, baseball or sumo?

B: I like baseball better.

2. A: What is the hottest season in Japan?

B: It is summer.

3. A: What kind of music does he like the best?

B: He likes Jazz the best.

4. I think soccer is the most popular sport in Brazil.

Unit 3 私の家は 2000 年に建てられました。

《この課のねらい…受動態 1》

この課では、「～される」などの意味を表す受け身(受動態)の学習をします。基本形は be 動詞 + 過去分詞

受動態の作り方

I made this box. (私はこの箱を作りました。)

I = 主語、make = 動詞、this box = 目的語

→ This box was made by me. (この箱は私によって作られました。)

This box = 主語、was made = be 動詞 + 過去分詞、

1…目的語を主語にする

2…be 動詞は主語に合わせる

単数か複数か、現在か過去か未来か決める。

e.g. My father makes a doghouse.

→ A doghouse *is made* by my father.

(犬小屋が私の父によって作られる。)

e.g. Most people speak English in Canada.

→ English *is spoken* by most people in Canada.

(英語はカナダでほとんどの人々によって話されています。)

e.g. We built our house in 2005.

→ Our house *was built* in 2005. (built は過去形なので be 動詞は was。)

(私達の家は 2005 年に建てられた。)

※講師とのレッスンは、「1 - 1...Basic Expressions」から始まります。

「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. My car was made in Germany.
(私の車はドイツ製です。)
2. My house was built in 2000.
(私の家は 2000 年に建てられました。)
3. Korean is learned by many Japanese people now.
(韓国語は今多くの日本人によって学ばれています。)
4. This book is always read by Takashi.
(この本はいつもタカシによって読まれます。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、何度も練習しましょう。

A: Do you usually go to work by car? (あなたはふだん車で仕事に行きますか?)

B: Yes. In fact, my car was made in Germany. (はい。実は、私の車はドイツ製です。)

A: It must be Mercedes-Benz. (ベンツに違いありません。)

Was it expensive? (高かったですか?)

B: No, It wasn't. Because it was a second-hand car.

(そんなことなかったです。中古車でしたから。)

What about your car? (あなたの車はどうですか?)

A: I have no car. My house was built in 2000, but there's no garage beside the house.

(私は車を持っていません。私の家は 2000 年に建てられましたが、車庫が横についていなかったです。)

By law, if we don't have a garage, we cannot own a car.

(法律によって車庫がなければ車を買うことはできないんです。)

B: Oh, really? And it will cost a lot if you get a car.

(ああ、そうですか。車を手に入れるとお金がかかるんですね。)

Gasoline, car wash, and insurance are just some of the payables.

(ガソリン、洗車、保険は支払いのほんの一部です。)

2 - 1...Activity 動詞の活用

1~10 の動詞の過去形と過去分詞形を答えて、繰り返し何度も発音してみましょう。

e.g. make — made — made

1. buy — [] — []

2. teach — [] — []

3. give — [] — []

4. know — [] — []

5. speak — [] — []

6. eat — [] — []

7. go — [] — []

8. see — [] — []

9. take — [] — []

10. write — [] — []

2 - 2...Activity

[]内に日本語の意味に合うように単語を入れて文を完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. He studies English every day.
(彼は毎日英語を勉強します。)
→ English is [] by him every day.
(英語は毎日彼によって勉強されます。)

2. My mother uses this car every weekend.
(私の母は毎週末にこの車を使います。)
→ This car is [] by my mother every weekend.
(この車は毎週末私の母によって使われます。)

3. Many Japanese people learn Korean now.
(今たくさんの日本人が韓国語を学んでいます。)
→ Korean is [] by many Japanese people now.
(韓国語は今多くの日本人によって学ばれています。)

4. I invited a lot of friends to my birthday party.
(私は誕生日パーティーにたくさんの友達を招待しました。)
→ A lot of friends were [] to my birthday party.
(たくさんの友達が私の誕生日パーティーに招待されました。)

5. Takashi always reads this book.
(タカシはいつもこの本を読みます。)
→ This book is always [] by Takashi.
(この本はいつもタカシによって読まれます。)

2 - 3...Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。
A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです。

A: Do you usually go to work by car?

(あなたは普段車で仕事に行きますか?)

B: 【はい。実は、私の車はドイツ製です。】

A: It must be Mercedes-Benz. (ベンツに違いありません。)

Was it expensive? (高かったですか?)

B: 【そんなことなかったです。中古車でしたから。】

What about your car? (あなたの車はどうですか?)

A: 【私は車を持っていません。私の家は 2000 年に建てられましたが、
車庫が横についていなかったです。】

By law, if we don't have a garage, we cannot own a car.

(法律によって車庫がなければ車を買うことはできないんです。)

B: Oh, really? And【車を手に入れるとお金がかかるんですね。】

(ああ、そうですか。)

Gasoline, car wash, and insurance are just some of the payables.

(ガソリン、洗車、保険は支払いのほんの一部です。)

Memorize these sentences - 3

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. My car was made in Germany.
2. My house was built in 2000.
3. Korean is learned by many Japanese people now.
4. This book is always read by Takashi.

Unit 4 これらの車は日本製ですか？

《この課のねらい・・・受動態2》

この課では受け身(受動態)の否定文・疑問文と
By 以外の前置詞を用いる受動態の学習をします。

e.g. These cars *weren't made* in Japan.
(これらの車は日本で作られものではありません。)

e.g. A: *Is this room always cleaned* by your mother?
(この部屋はいつもあなたの母によって掃除されますか?)

B: Yes, it is.
(はい、そうです。)

e.g. *I'm interested in* American movies. ～に興味がある。
(私はアメリカ映画に興味があります。)

This box *is filled with* jewelry. ～で一杯である。
(この箱は宝石で一杯です。)

I was surprised at the news. ～に驚く
(私はそのニュースに驚きました。)

※講師とのレッスンは、「1 - 1・・・Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1・・・Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. A: When was this house built? (この家は何年に建てられたのですか?)
B: It was built in 1935. (1935年に建てられました。)
2. This room is filled with many guests! (この部屋はお客さんでいっぱいです。)
3. Were these cars made in Japan? (これらの車は日本製ですか?)
4. Are you interested in history? (あなたは歴史に興味がありますか?)

1 - 2・・・Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、何度も練習しましょう。

A: Thank you very much for inviting us.

(ご招待いただきありがとうございます。)

B: Welcome to the party!(パーティーによろこそ。)

A: This house is very big and very gorgeous.

(この家はとても大きく豪華ですね。)

When was this house built?(この家はいつ建てられたのですか?)

B: It was built in 1935. More than 70 years ago.

(1935年に建てられました。70年以上前です。)

A: How many guests were invited tonight?

(今夜は何人のゲストが招待されているのですか?)

B: Over one hundred. (100人以上です。)

A: This room is filled with many guests.

(この部屋はお客さんでいっぱいですね。)

B: Don't be surprised at the number, please.

(お客さんの数に驚かないで下さい。)

2 - 1・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. Was your company [build] fifty years ago?
(あなたの会社は50年前に建てられましたか?)
2. Were these cars [make] in Japan?
(これらの車は日本製ですか?)
3. Was the car [wash] by him?
(その車は彼によって洗車されましたか?)
4. Is this book [read] in your country?
(この本はあなたの国で読まれていますか?)
5. Are you [interest] in history?
(あなたは歴史に興味がありますか。)

2 - 2・・・Activity

[]内に下の A～D の中から選んで前置詞を入れて日本文に合うように文を完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. Why was the game put [] ?
(なぜその試合が延期になったのか?)
2. My friends were not surprised [] the news.
(私の友達はそのニュースを聞いても驚かなかった。)
3. This bag is filled [] many books.
(このバッグはたくさんの本で一杯だ。)
4. I was not very interested [] English then.
(私はそのとき英語にそれほど興味はなかった。)
5. He was laughed [] by his classmates.
(彼はクラスメイトに笑われました。)

A・・・ at、B・・・ in、C・・・ off、D・・・ with

2 - 3・・・Activity

【 】内の日本文を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです。

A: 【ご招待いただきありがとうございます。】

B: Welcome to the party! (パーティーによろこそ。)

A: This house is very big and very gorgeous. (この家はとても大きく豪華ですね。)

【この家はいつ建てられたのですか？】

B: 【1935年に建てられました。70年以上前です。】

A: 【今夜は何人のゲストが招待されているんですか？】

B: Over one hundred. (100人以上です。)

A: 【この部屋はお客さんでいっぱいですね。】

B: Don't be surprised at the number, please. (お客さんの数に驚かないで下さい。)

Memorize these sentences - 4

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. A: When was this house built?
(この家は何年に建てられたのですか?)
B: It was built in 1935.
(1935 年に建てられました。)
2. This room is filled with many guests!
(この部屋はお客さんでいっぱいですね。)
3. Were these cars made in Japan?
(これらの車は日本製ですか?)
4. Are you interested in history?
(あなたは歴史に興味がありますか。)

Unit 5 今日はとても暑い日ですね。

《この課のねらい・・・付加疑問文・間接疑問文》

付加疑問文・・・肯定文、否定文や命令文の後に付け加える簡単な疑問形。
「～ですね。」「～ではないですね」と念を押したりするときに用いられます。

e.g. You are from Canada, *aren't you*?
(あなたはカナダ出身ですね。)

e.g. Tomoko didn't go to school, *did she*?
(トモコは学校へ行かなかったんですね。)

e.g. 命令文に will you をつけると穏やかな形になります。
won't you をつけるとさらに丁寧になります。
Make yourself at home, *won't you*? (どうぞおくつろぎになりませんか?)

e.g. Let's ~ の勧誘表現には、shall we? が使われます。
Let's go golfing next Sunday, shall we?
(来週の日曜日にゴルフに行きましょう。)

間接疑問文・・・疑問詞で始まる疑問文が1つの文の一部になっている文をいいます。
基本形は、疑問詞 + 主語 + 動詞

e.g. I know *who he is*.
(私は彼がだれか知っています。)

e.g. Do you know *what he has*?
(あなたは彼が何を持っているか知っていますか?)

※講師とのレッスンは、「1 - 1・・・Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1・・・Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. You live in Tokyo, don't you? (東京に住んでいるんですね。)
2. Tsutomu studied English, didn't he? (ツトムは英語を勉強しましたね。)
3. I don't know who he is. (私は彼が誰なのかわかりません。)
4. Do you know when he began to study French?
(あなたは彼がいつフランス語を勉強し始めたか知っていますか?)
5. I don't know who wrote graffiti on the wall.
(だれがこの壁の落書きをしたのかわかりません。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: You live in Tokyo, don't you?

(東京に住んでいるんですね。)

B: Yes, I live in Tokyo with my family.

(はい、私は家族と東京に住んでいます。)

What about you? (あなたはどうですか?)

A: I live in Nara. (私は奈良に住んでいます。)

Now in Nara, many events are being held to commemorate the 1300th anniversary of Nara Heijo-kyo Capital.

(奈良は現在平城京遷都 1300 年を記念して様々な行事が開催されています。)

Do you want to know what events are being held?

(どんなイベントが開催されているのか知りたいのですか?)

B: Yes, of course. (ええ、もちろん知りたいです。)

A: There are a lot of exhibits, international conferences and other attractions.

(奈良では多くの展示品、国際会議、そして催し物などがあります。)

B: Wow! I want to go there and study the history of ancient Japan.

(わあ、そこへ行って古代の日本の歴史を学んでみたい。)

*「be 動詞 + being + 過去分詞」は進行形の受け身の形です。

2 - 1・・・Activity

[]内に適する単語を入れて付加疑問文を作り、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. Your brother played the violin, []?
(あなたの兄はバイオリンを弾きましたよね。)
2. She can't run fast, []?
(彼女は早く走ることができませんね?)
3. It is very hot day today, []?
(今日はとても暑い日ですね。)
4. Tsutomu studied English, []?
(ツトムは英語を勉強しましたね。)
5. You will visit Nara tomorrow, []?
(あなたは明日奈良へ行く予定ですよ。)

2 - 2・・・Activity

[]内に日本文に合うように単語を入れて文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. Who is he?
I don't know who [].
(私は彼が誰なのかわかりません。)
2. What do you have in your hand?
I want to know what [].
(私はあなたが手に何を持っているか知りたい。)
3. When did he begin to study French?
Do you know when []?
(あなたは彼がいつフランス語を勉強し始めたか知っていますか?)
4. What did she say?
I tried to understand what [].
(私は彼女の言ったことを理解しようとした。)
5. Who wrote graffiti on the wall?
I don't know who [] on the wall.
(だれがこの落書きをしたのかわかりません。)

2 - 3...Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。
A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです。

A: 【東京に住んでいるんですね。】

B: Yes, I live in Tokyo with my family.

(はい、私は家族と東京に住んでいます。)

What about you? (あなたはどうですか?)

A: I live in Nara. (私は奈良に住んでいます。)

Now in Nara, many events are being held to commemorate
the 1300th anniversary of Nara Heijo-kyo Capital.

(奈良は現在平城京遷都 1300 年を記念して様々な行事が開催されています。)

【どんなイベントが開催されているのか知りたいのですか?】

B: Yes, of course. (ええ、もちろん知りたいです。)

A: 【奈良では多くの展示品、国際会議、そして催し物などがあります。】

B: Wow ! I want to go there and study the history of ancient Japan.

(わあ、そこへ行って古代の日本の歴史を学んでみたい。)

Memorize these sentences - 5

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. You live in Tokyo, don't you?
2. Tsutomu studied English, didn't he?
3. I don't know who he is.
4. Do you know when he began to study French?
5. I don't know who wrote graffiti on the wall.

Unit 6 2006 年からこの街に住んでいます。

《この課のねらい…現在完了 1》

この課では、現在完了(過去のある時点から今までの間に何があったのか、あるいはなかったのか)を表す。

「継続」の用法を学習します。意味は、「ずっと…している」です。

基本形…have (has) +過去分詞

e.g. I have lived here since 1990.

(私は 1990 年からここに住んでいます。)

e.g. We have stayed in Kyoto for two weeks.

(私たちは 2 週間京都に滞在しています。)

e.g. I've used this computer since 2005.

(私は 2005 年からずっとこのコンピューターを使っています。)

※講師とのレッスンは、「1 - 1…Basic Expressions」から始まります。

「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1…Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. I have lived in this town since 2006. (2006 年からこの街に住んでいます。)
2. A: Have you worked there for a long time? (そこでは長い期間働いていますか?)
B: Yes, I have worked there for three years. (はい、3 年間働いています。)
3. A: How long has she played the piano? (彼女はどの位の間ピアノを弾いているんですか?)
B: She has played it for eight years. (彼女はピアノを弾いて 8 年間になります。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: When did you come to Japan? (いつ日本に来ましたか?)

B: In 2005. I have lived in this town since 2006.

(2005 年です。2006 年からこの街に住んでいます。)

A: So you have been in this town for almost four years.

(そうすると 4 年ほどこの街に住んでいるんですね。)

Where are you from? (どちらの出身ですか?)

B: I'm from Canada. (カナダです。)

A: Oh, are you? (ああ、そうですか。)

How do you find life here?

(ここでの生活はどうですか?)

B: I like this place. (私はこの場所が好きです。)

The people around here are very kind.

(ここの人々はとても親切です。)

A: What do you do? (仕事は何ですか?)

B: I'm working as an accountant in ABC firm.

(ABC 会社で会計士として働いています。)

A: Have you worked there for a long time?

(そこでは長い期間働いていますか?)

B: Yes, I have worked there for three years.

(はい、3 年間働いています。)

1 - 3...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Do you play the piano? (あなたはピアノを弾きますか?)

B: No, I don't. But my elder sister plays it very well.

(いいえ、弾きません。でも、私の姉は上手にピアノを弾きます。)

A: Oh, really? (ええ、本当?)

How long has she played the piano?

(彼女はどの位ピアノを弾いているんですか?)

B: She has played it for eight years.

(彼女はピアノを弾いて 8 年間になります。)

A: I want to hear her play the piano. (私は彼女が弾くピアノを聴いてみたいんですが。)

Is there any contest or something in the near future?

(近々コンテストか何かありますか?)

B: Yes, there is a piano recital next month.

(はい、来月ピアノリサイタルにあります。)

2 - 1...Activity

[]内に過去分詞を入れてください。

1. make - made - []

2. know - knew - []

3. read - read - []

4. speak - spoke - []

5. teach - taught - []

6. meet - met - []

7. see - saw - []

8. write - wrote - []

9. sleep - slept - []

10. is/are - was/were- []

2 - 2...Activity

[]内の単語を文に合うように変えて、繰り返し覚えるまで練習しましょう。

1. I have [be] in Shikoku for five days.
(私は 5 日間四国に滞在しています。)
2. Have you [study] English for a long time? (ずっと英語を勉強していますか?)
Yes, I have. (はい、しています。)
3. How long have you [use] this bike? (この自転車をどのくらいの期間使っていますか?)
For about three years. (おおよそ 3 年間です。)
4. He hasn't [write] me for a year. (彼は 1 年間私に手紙を書いていない。)
5. I haven't [see] you for a long time. (私は長いことあなたに会っていない。)

2 - 3...Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。

口になじむまで何度も練習してください。

A: 講師、B: 生徒又は A: 生徒、B: 講師のセリフです。

- A: When did you come to Japan? (いつ日本に来ましたか?)
- B: In 2005. 【2006 年からこの街に住んでいます。】
(2005 年です。)
- A: 【そうすると 4 年ほどこの街に住んでいるんですね。】
Where are you from? (どちらの出身ですか?)
- B: I'm from Canada. (カナダです。)
- A: Oh, are you? (ああ、そうですか。)
How do you find life here? (ここでの生活はどうですか?)
- B: I like this place. (私はこの場所が好きです。)
The people around here are very kind. (この人々はとても親切です。)
- A: What do you do? (仕事は何ですか?)
- B: I'm working as an accountant in ABC firm. (ABC 会社で会計士として働いています。)
- A: 【そこでは長い期間働いていますか?】
- B: 【3 年間働いています。】

2 - 4・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。

口になじむまで何度も練習してください。

A: 講師、B: 生徒又は A: 生徒、B: 講師のセリフです。

A: Do you play the piano? (あなたはピアノを弾きますか?)

B: No, I don't. But my elder sister plays it very well.

(いいえ、弾きません。でも、私の姉は上手にピアノを弾きます。)

A: Oh, really? (ええ、本当?)

【彼女はどの位ピアノを弾いているんですか?】

B: 【彼女はピアノを弾いて 8 年間になります。】

A: I want to hear her play the piano. (私は彼女のピアノを聴いてみたんですが。)

Is there any contest or something in the near future?

(近々コンテストか何かありますか?)

B: Yes, there is a piano recital next month.

(はい、来月ピアノリサイタルがあります。)

Memorize these sentences - 6

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. I have lived in this town since 2006.
2. A: Have you worked there for a long time?
B: Yes, I have worked there for three years.
3. A: How long has she played the piano?
B: She has played it for eight years.

Unit 7 スペインへ行ったことがありますか？

《この課のねらい・・・現在完了 2》

この課では、引き続き現在完了(完了・経験)の用法を学習します。
意味は、完了は「～し終えた」、経験は「～したことがある」です。

基本形は have + 過去分詞

《完了の場合》already, yet, just などが一緒に使われることが多い。

e.g. I *have just finished* my homework.

(私はちょうど宿題を終えたところです。)

e.g. *Has he already finished* the work?

(彼はもう仕事を終わりましたか?)

Yes, he has. (はい、終わりました。)

《経験の場合》ever, never, before などが一緒に使われることが多い。

e.g. *Have you ever been* to Nara?

(奈良へ行ったことがありますか?)

No, I've never been there.

(いいえ、一度も行ったことはありません。)

e.g. *I have never seen* such a beautiful house.

(私は今までそんな美しい家を見たことがない。)

※講師とのレッスンは、「1 - 1・・・Basic Expressions」から始まります。

「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1・・・Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. A: Have you ever been to Spain?

(スペインへ行ったことがありますか?)

B: Yes, I have. I went there when I was eleven years old.

(はい、あります。11歳のとき行きました。)

2. A: Has she finished breakfast yet?

(もう朝食は終わりましたか?)

B: Yes, she has already finished breakfast.

(はい、彼女はすでに朝食を食べ終わりました。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Have you ever been to Spain?

(スペインへ行ったことがありますか?)

B: Yes, I have. I went there when I was eleven years old.

(はい、あります。11歳のとき行きました。)

A: Did you go there because of your father's job?

(お父さんの仕事のためそこへ行ったのですか?)

B: No, my grandmother took me to Barcelona.

(いいえ、祖母が私をバルセロナへ連れて行ったのです。)

A: Oh, really? Is she still interested in Spain?

(ああ、そうだったの。彼女は今もスペインに興味があるの?)

B: Yes, very much. She loved flamenco, so she wanted to learn how to dance it

(ええ、とても。祖母はフラメンコ愛していました。それでフラメンコの踊り方を学びたいと思っていたのです。)

We stayed there for a month during a summer holiday.

(私達は夏休みの間1ヶ月間そこで過ごしました。)

A: Do you like it, too? (あなたもフラメンコは好きですか?)

B: Yes, I do. I have also been learning it since I came back from Spain.

(はい、好きです。私もまたスペインから戻ってからずっとフラメンコを習っています。)

2 - 1・・・Activity

[]内に質問に適する返答を入れて文を完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

e.g. A: Have you finished eating lunch yet? (もう昼食は終わりましたか?)

B: Yes, [I have already finished eating lunch.] (はい、すでに昼食は終わりました。)

1. A: Have you read that best seller book yet?

(あなたはあのベストセラーの本をもう読みましたか?)

B: Yes, []. (はい、もう読みました。)

2. A: Have they found the answer yet? (彼らはもうその答えを見つけましたか?)

B: No, []. (いいえ、まだです。)

3. A: Has she finished breakfast yet? (彼女はもう朝食は終わりましたか?)

B: Yes, []. (はい、終わりました。)

4. A: Have you already eaten anything today? (今日はもう何か食べましたか?)

B: No, []. (いいえ、まだです。)

5. A: Have you finished your homework yet? (宿題はもう終わりましたか?)

B: Yes, []. (はい、終わりました。)

2 - 2...Activity

講師と一緒に発音練習をしてみましょう。
A または B になって役割練習もしましょう。

1. I have visited Kyoto once.
(私は一度京都へ行ったことがあります。)

2. A: Have you ever been to Okinawa?
(沖縄へ行ったことがありますか？)
B: Yes, I have been there five times.
(はい、沖縄へは 5 回行きました。)

3. A: Have you ever seen a giraffe?
(キリンを見たことがありますか？)
B: No, I have never seen a giraffe.
(いいえ、キリンを見たことはありません。)

4. She has read this book before.
(彼女は以前この本を読んだことがあります。)

5. A: How many times have you been to New York?
(ニューヨークへは何回行った事がありますか？)
B: Only once.
(たった一度だけです。)

2 - 3・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A: 講師、B: 生徒又は A: 生徒、B: 講師のセリフです

A: 【スペインへ行ったことがありますか？】

B: 【はい、あります。11歳のとき行きました。】

A: Did you go there because of your father's job?

(お父さんの仕事のためそこへ行ったのですか?)

B: No, my grandmother took me to Barcelona.

(いいえ、祖母が私をバルセロナへ連れて行ったのです。)

A: Oh, really? 【彼女は今もスペインに興味があるの？】

(ああ、そうだったの。)

B: Yes, very much. She loved flamenco, so she wanted to learn how to dance it

(ええ、とても。祖母はフラメンコ愛していました。それでフラメンコの踊り方を学びたいと思っていたのです。)

【私達は夏休みの間1ヶ月間そこで過ごしました。】

A: Do you like it, too? (あなたもフラメンコは好きですか?)

B: 【はい、好きです。私もまたスペインから戻ってからずっとフラメンコを習っています。】

Memorize these sentences - 7

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. A: Have you ever been to Spain?

B: Yes, I have. I went there when I was eleven years old.

2. A: Has she finished breakfast yet?

B: Yes, she has already finished breakfast.

Unit 8 コンピューターの使い方を知っていますか？

《この課のねらい…疑問詞+to 不定詞》

この課では、疑問詞+to 不定詞を学習します。

* よく使われるもの

how to ~ ~の仕方

what to ~ 何を~すべきか

when to ~ いつ~すべきか

where to ~ どこへ~すべきか

e.g. I don't know *how to play* the piano.
(私はピアノの弾き方を知りません。)

e.g. He told me *what to buy*.
(彼は何を買うべきか私に言いました。)

e.g. I don't know *when to leave* Japan.
(日本をいつ出発すればいいのかわからない。)

e.g. He doesn't know *where to live* in this city.
(彼はこの街のどこに住むかわからない。)

※講師とのレッスンは、「1-1...Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. Do you know how to use it?
(その使い方を知っていますか？)
2. He is a programmer and knows what to do with computers.
(彼は、プログラマーなのでコンピューターについてどうすべきか知っています。)
3. Please tell me what to do next.
(次に何をすればいいのか教えてください。)
4. Tell me when to leave for Osaka.
(いつ大阪へ出発するか教えてください。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Do you have a computer?

(あなたはコンピューターをえていますか?)

B: Yes, I do. My father and I use it.

(はい、持っています。僕の父と僕は使います。)

A: Do you know how to use it?

(コンピューターの使い方を知っていますか?)

B: Yes, of course. (はい、もちろんです。)

I have been using the computer for more than seven years.

(僕は7年以上使っています。)

A: I see. (なるほど。)

Can you get information you want anytime?

(いつでも欲しい情報を手に入れることができるんですか?)

B: Yes, I can. My father always helps me use the computer when I'm having trouble with it.

(はい、そうです。父はいつも僕が困ったときに助けてくれます。)

He is a programmer and knows what to do with computers.

(彼はプログラマーなのでコンピューターについてどうすべきかしています。)

A: He is an expert on software, isn't he?

(彼はソフトウェアのプロなんですね。)

B: Yes, he is. (はい、そうです。)

2 - 1・・・Activity

[]内に日本語に合うように英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. Please tell me what I should do next.
= Please tell me [] next.
(次に何をすればいいのか教えてください。)
2. Please tell me where I should go after this.
= Please tell me [] after this.
(これからどこへ行けばいいのか教えてください。)
3. Tell me when I should leave for Osaka.
= Tell me [] for Osaka.
(いつ大阪へ出発すべきか教えてください。)
4. Tell me which book I should buy.
= Tell me [].
(どの本を買うべきか教えてください。)
5. Tell me how I should study English.
= Tell me [] English.
(英語の勉強の仕方を教えてください。)

2 - 2・・・Activity

[]内に日本語に合うように英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. Do you know [] in case of fire?
(火事の際にどうしたらよいかわかりますか。)
2. Do you know [] contact him?
(彼に連絡する方法を知っていますか？)
3. I'll describe to you [] create a website.
(ウェブサイトの作り方を説明します。)
4. I want to learn [] this software.
(私はこのソフトウェアの使い方を知りたい。)
5. She has forgotten [].
(彼女は何を言うべきか忘れてしまった。)

2 - 3・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A: 講師、B: 生徒又は A: 生徒、B: 講師のセリフです

A: Do you have a computer?

(あなたはコンピューターを持っていますか?)

B: Yes, I do. My father and I use it.

(はい、あります。僕の父と僕は使います。)

A: 【コンピューターの使い方を知っていますか?】

B: Yes, of course. (はい、もちろんです。)

【僕は7年以上使っています。】

A: I see. (なるほど。)

Can you get information you want anytime?

(いつでも欲しい情報を手に入れることができますか?)

B: Yes, I can. My father always helps me use the computer when I'm having trouble with it.

(はい、そうです。父はいつも僕が困ったときに助けてくれます。)

【彼はプログラマーなのでコンピューターについてどうすべきか知っています。】

A: He is an expert on software, isn't he?

(彼はソフトウェアのプロなんですね。)

B: Yes, he is. (はい、そうです。)

Memorize these sentences - 8

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. Do you know how to use it?
2. He is a programmer and knows what to do with computers.
3. Please tell me what to do next.
4. Tell me when to leave for Osaka.

Unit 9 英語を話すことは易しくありません。

《この課のねらい…不定詞》

*この課では、不定詞の It … (for) ~ to — と too~to…の表現を学習します。

1. 「It is…to+動詞の原形」~で「~することは…です」というときに使います。
「誰々にとって」という場合は、It is …for 人~の形になります。
「…」には形容詞が入ります。よく使われる形容詞には、difficult, easy, hard, important, などがあります。

e.g. It is easy to ride a bike. (自転車の乗ることは易しい。)
It は仮に置いた主語で実際の主語は to 以下です。

e.g. It is important for you to study English hard.
(英語を一生懸命勉強することはあなたにとっては重要なことです。)

2. 「too~to…」は「~すぎて…できない」という意味です。
この表現は so~that…cannot に置き換えができます。

e.g. It's too cold to swim. (寒すぎて泳げません。)
=It's so cold that we cannot swim.

e.g. I'm sorry I'm too busy to help you.
(申し訳ないんですが、忙しくてあなたをお手伝いできません。)
=I'm sorry I'm so busy that I cannot help you.

※講師とのレッスンは、「1-1…Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1-1…Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. Is it difficult for you to learn Japanese?
(あなたにとっては日本語を学ぶことは難しいですか?)
2. It was too hard for me to master the Japanese writing system.
(日本語の書き方を身に付けることは私にはとてもできませんでした。)
3. It is not easy to speak English.
(英語を話すことは易しくありません。)
4. It is dangerous to walk on the street in a rainy day.
(雨の中を歩くことは危険です。)
5. It is too cold to swim today.
(今日はとても寒いので泳ぐことができません。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: What are you majoring in your college?

(大学では何を専攻していますか?)

B: I'm majoring in ancient Japanese history.

(古代日本史を専攻しています。)

A: Oh, are you? (ああ、そうですか。)

So you had to study Japanese, didn't you?

(それであなたは日本語を勉強しなければならなかったんですね。)

B: Yes, I had to study Japanese.

(はい、日本語を勉強しなければなりませんでした。)

A: Is it difficult for you to learn Japanese?

(あなたにとっては日本語を学ぶことは難しいですか?)

B: Yes, at first, I had a hard time studying, because there are three forms of writing system.

(はい、最初は勉強するのに大変でした。なぜなら3つの書き方があります。)

They are Kanji, Katakana and Hiragana.

(それらは漢字、カタカナそしてひらがなです。)

It was too hard for me to master the Japanese writing system.

(日本語の書き方を身に付けることは私にはとてもできませんでした。)

But I didn't give up. (でも、あきらめませんでした。)

A: Oh, very good. (う～ん、それはすごい。)

In mastering Japanese, I think it is the easiest to speak but it is the most difficult to write.

(日本語を習得することにおいては、話すことが一番易しく、書くことが一番難しいと思います。)

2 - 1・・・Activity

[]内に日本語に合うように単語を入れて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. To enjoy sports is good for you.
(スポーツを楽しむことはあなたにとっては良いことです。)
= It is good for you [].
2. To speak English is not easy.(英語を話すこと易しくない。)
= It is not easy [].
3. To use a computer is interesting.(コンピューターを使うことは面白い。)
= It is interesting [].
4. To write a letter in English is difficult.(英語で手紙を書くことは易しくない。)
= It is difficult [].
5. To walk on the street in a rainy day is dangerous.(雨の中を歩くことは危険です。)
= It is dangerous [].

2 - 2・・・Activity

[]内に日本語に合うように単語を入れて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. Tomoko is too sick to go to work.
(トモコはとても具合が悪いので彼女は仕事へ行けない。)
= Tomoko is [] sick that she cannot go to work.
2. It is too cold to swim today.(今日はとても寒いので泳げない。)
= It's so cold [] I cannot swim today.
3. I'm too old to learn English.
(私は歳をとり過ぎていて英語を学ぶことができない。)
= I am so old that I [] learn English.
4. My bag is [] heavy for me to carry.
(私のバッグは私にはとても重いので運ぶことができない。)
= My bag is so heavy that I can't carry it.
5. This question is too difficult for me [] answer.
(この問題は私にはとても難しいので答えることはできない。)
= This question is so difficult that I can't answer it.

2 - 3...Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A: 講師、B: 生徒又は A: 生徒、B: 講師のセリフです

A: What are you majoring in your college?

(大学では何を専攻していますか?)

B: I'm majoring in ancient Japanese history.

(古代日本史を専攻しています。)

A: Oh, are you? (ああ、そうですか。)

So you had to study Japanese, didn't you?

(それであなたは日本語を勉強しなければならなかったんですね。)

B: Yes, I did. I had to study Japanese.

(はい、日本語を勉強しなければなりませんでした。)

A: 【あなたにとっては日本語を学ぶことは難しいですか?】

B: Yes, at first, I had a hard time studying, because there are three forms of writing system.

(はい、最初は勉強するのに大変でした。なぜなら3つの書き方があります。)

They are Kanji, Katakana and Hiragana.

(それらは漢字、カタカナそしてひらがなです。)

【日本語の書き方を身に付けることは私にはとてもできませんでした。】

But I didn't give up. (でも、あきらめませんでした。)

A: Oh, very good. (う～ん、それはすごい。)

【日本語を習得することにおいては、話すことが易しく、書くことが難しいと思います。】

Memorize these sentences - 9

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. Is it difficult for you to learn Japanese?
2. It was too hard for me to master the Japanese writing system.
3. It is not easy to speak English.
4. It is dangerous to walk on the street in a rainy day.
5. It's too cold to swim today.

Unit 10 インドで話されている言葉は何ですか？

《この課のねらい・・・現在分詞と過去分詞》

分詞は動詞に ing を付けたり動詞を過去分詞の形にして形容詞の働きをさせたものです。
形容詞は名詞(代名詞)を説明する働きがあります。

- * 現在分詞も過去分詞も基本的に名詞の前に置かれます。
「分詞」のあとに何らかの言葉(単語)がつく場合は名詞の後におかれます。
- * That is a *lighting* star. (あれは輝く星です。)
That is a star *lighting in the sky*. (あれは空に輝く星です。)

A. 現在分詞・・・「進行形」で学習したように動詞の原形＋～ing の形になります。
意味は、「～している」です。
e.g. I have an aunt *living* in the U.S. (アメリカに住んでいる叔母がいます。)
living は前の *an aunt* という「名詞」を修飾(説明)しています。

B. 過去分詞・・・「受動態」で学習したようにそれぞれの動詞の過去分詞 の形になります。
意味は、「～されている」です。
e.g. What is the language *spoken* in India?(インドで話されている言葉は何ですか？)
Spoken は前の *language* という「名詞」を修飾(説明)しています。

※講師とのレッスンは、「1 - 1・・・Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1・・・Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. Do you know the girl practicing pronunciation over there?
(あそこで発音の練習をしている少女を知っていますか?)
2. Who is that crying baby?
(泣いている赤ちゃんは誰ですか?)
3. The girl watching TV is my younger sister.
(テレビを見ているその少女は私の妹です。)
4. This is a song loved by a lot of people.
(これは多くの人々に愛された歌です。)
5. Wataru has a car made in Germany.
(ワタルはドイツ製の車を持っている。)

1 - 2・・・Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Teacher, will you tell me how to improve my English?

(先生、どうやったら英語を上達できるか教えてください。)

B: Ok, let's see. Study English every day.

(オーケー、そうねえ。毎日英語を勉強しなさい。)

A: Every day? I can't do that. (毎日ですか？それはできません。)

I have a lot of things to do.

(やることが山のようにあるんです。)

B: If you want to speak English well, you have to do what I told you.

(英語を上手に話せるようになりたかったら、私が言った通りにしなければなりませんよ。)

A: I see. Teacher, will you tell me the best way to learn how to speak English?

(わかりました。先生、英語を話す一番いい方法を教えてくださいませんか？)

B: Ok. Do you know the girl practicing pronunciation over there?

(オーケー。あそこで発音の練習をしている少女を知っていますか？)

A: Yes. She is a friend of mine. (はい。彼女は僕の友達です。)

B: She is always practicing. You should be like her.

(彼女はいつも練習していますよ。あなたも彼女のようにすべきです。)

A: I see. I will try to do my best. (わかりました。できるだけやってみます。)

2 - 1・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. The girl [study] math is Sakura.
(数学を勉強している少女はサクラです。)
2. I don't know the boy [talk] with Takashi.
(私はタカシと話している少年を知りません。)
3. The girl [watch] TV is my younger sister.
(テレビを見ているその少女は私の妹です。)
4. Who is that [cry] baby?
(泣いているあの赤ちゃんは誰ですか?)
5. Do you know this [sleep] boy?
(あなたはこの寝ている少年を知っていますか?)

2 - 2・・・Activity

[]内の単語を日本語に合うように変化させて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. This is a song [love] by a lot of people.
これは多くの人々に愛されている歌です。
2. This is a house [build] by a famous carpenter.
これは有名な大工によって建てられた家です。
3. I want to read a book [write] by Yukio Mishima.
私は三島由紀夫によって書かれた本を読みたい。
4. Wataru has a car [make] in Germany.
ワタルはドイツ製の車を持っている。
5. The official languages [speak] in Canada are English and French.
カナダの公用語は英語とフランス語です。

2 - 3・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。

口になじむまで何度も練習してください。

A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです

A: 【先生、どうやったら英語を英語を上達できるか教えてください。】

B: Ok, let's see. Study English every day.

(オーケー、そうねえ。毎日英語を勉強しなさい。)

A: Every day? I can't do it. (毎日ですか？それはできません。)

I have a lot of things to do. (やることが山のようにあるんです。)

B: If you want to speak English well, you have to do what I told you.

(英語を上手に話せるようになりたかったら、私が言った通りにしなければなりませんよ。)

A: I see. 【先生、英語を話す一番いい方法を教えてくださいませんか？】

(わかりました。)

B: 【オーケー。あそこで発音の練習をしている少女を知っていますか？】

A: Yes. She is a friend of mine. (はい。彼女は僕の友達です。)

B: 【彼女はいつも練習していますよ。】

You should be like her. (あなたも彼女のようにすべきです。)

A: I see. I will try to do my best. (わかりました。できるだけやってみます。)

Memorize these sentences - 10

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. Do you know the girl practicing pronunciation over there?
2. Who is that crying baby?
3. The girl watching TV is my younger sister.
4. This is a song loved by a lot of people.
5. Wataru has a car made in Germany.

Unit 11 彼は平等のために闘った人でした。

《この課のねらい・・・関係代名詞》

関係代名詞は、文と文をつなぐ働きと名詞の代わりに働きをします。

1. 主格 → 次に動詞(助動詞)がくる

人の場合

e.g. She is a girl *who likes* cats. ※who は that でも OK です。

(彼女は猫の好きな少女です。)

= She is a girl. + She likes cats.

→a girl と she は同一人物で she を who(that)に変えます。

物の場合

e.g. This is *the train which* goes to Aomori. ※which は that でも OK です。

(これは青森行きの電車です。)

= This is *the train.* + *It goes to Aomori.*

→the train と it は同一物で it を which(that)に変えます。

2. 目的格 → 次に主語+動詞がくる(口語の場合普通省略されます。)

人の場合

e.g. She is *a singer whom* young people like. ※whom は that でも OK です。

(彼女は若い人々が好きな歌手です。)

= She is *a singer.* + *Young people like her.*

→a singer と her は同一人物で her を whom(that)に変えます。

物の場合

e.g. This is *the book which* I want to read. ※which は that でも OK です。

(これは私が読みたいと思っていた本です。)

= This is *the book.* + *I want to read it.*

→the book と it は同一物で it を which(that)に変えます。

※講師とのレッスンは、「1-1・・・Basic Expressions」から始まります。

「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. He was the man who fought for equality.
(彼は平等のために闘った人でした。)
2. It is a speech that is known by everyone in the world.
(世界中の人々に知られている演説ですね。)
3. I know a man who can speak five languages.
(私は5ヶ国語を話す人を知っています。)
4. That book, which is on the table, changed my view of life.
(テーブルの上にある本は私の人生観を変えました。)
5. That computer, which Tsutomu bought yesterday, is broken.
(ツトムが昨日買ったあのコンピューターは壊れています。)
6. The students whom I taught were all boys.
(私が教えた生徒たちはみな少年たちでした。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: Do you know Martin Luther King, Jr.?

(マーティン・ルーザー・キング・ジュニアを知っていますか?)

B: I'm not familiar with that name. (よくわかりません。)

Will you tell me more about him? (彼について教えてくださいか?)

A: Sure. (いいですとも。)

He was the man who fought for the equality of all Americans, black and white.

(白人や黒人、すべての人々の平等のために闘った人でした。)

B: I know the famous speech which he made in 1963, "I Have a Dream".

(彼が 1963 年に行った有名な演説“私には夢がある”を知っています。)

A: It is a speech that is known by everyone in the world as well as by America people, isn't it?

(アメリカ人ばかりか世界中の人々に知られている演説ですね。)

B: Yes, very impressive speech! (はい、とても印象的な演説でした!)

A: Yes, but in those days, there were a lot of things that he had to fight for the black people.

(はい、でも当時、彼が黒人のために闘わねばならないことはたくさんありました。)

A: Their lives were separate and unequal. (彼ら黒人の生活は差別され不平等でした。)

B: I know King Jr. played a great role to win the right for the black people.

(キングが黒人の権利のためにとても重要な役割を果たしたことがわかります。)

A: Yes, he did. He received the Nobel Peace prize in 1964.

(そうなんです。彼は 1964 年にノーベル平和賞を受賞しました。)

But four years later, he was shot to death.

(しかし、4 年後彼は射殺されてしまいました。)

B: I'm sorry to hear that. (お気の毒ですね。)

But, did his dream come true or...? (でも彼の夢は実現したんでしょうか、それとも)

A: Yes, at last his dream came true. (はい、ついに彼の夢は実現しました。)

B: Oh, that's good to hear. (ああ、それは良かったですね。)

I was deeply impressed by his actions and courage.

(私は彼の行動と勇気に感動しました。)

2 - 1・・・Activity

[]内に適切な関係代名詞を入れて英文を完成し、繰り返し発音してみましょう。

1. I know a man [] can speak five languages.
(私は5ヶ国語を話す人を知っています。)
2. Do you know that girl [] has long hair?
(長い髪のある少女を知っていますか?)
3. Rachel Carson is the scientist [] wrote "Silent Spring".
(レイチェル・カールソンは「沈黙の春」を書いた科学者です。)
4. Graham Bell is the man [] invented the telephone.
(グラハム・ベルは電話を発明した人です。)
5. Shikibu Murasaki is the woman [] wrote "The Tales of Genji".
(紫式部は「源氏物語」を書いた女性です。)

2 - 2・・・Activity

[]内に日本語に合うように単語を入れて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. I read many books [] were written by Daniel Steel.
(私はダニエル・スティールによって書かれた本をたくさん読みました。)
2. This is the train [] goes to Aomori.
(これは青森行きの電車です。)
3. The bird, [] is on the tree, is singing happily.
(木の上にいるその鳥は幸せそうにさえずっています。)
4. She has a store [] sells old clothes.
(彼女は古着を売る店を持っています。)
5. That book [] is on the table changed my view of life.
(これは私の人生観を変えた本です。)

2 - 3・・・Activity

[]内に日本語に合うように単語を入れて英文を完成し、何度も発音してみましょう。

1. That's a computer [] Tsutomu bought yesterday.
(あれはツトムが昨日買ったコンピューターです。)
2. The students [] I taught were all boys.
(私が教えた生徒たちはみな少年たちでした。)
3. Bring the pictures [] you took in Tokyo.
(あなたが東京で撮った写真を持ってきてください。)
4. Wataru is the tallest boy [] I know.
(ワタルは私が知っている少年の中で一番背が高い。)
5. This is the fish [] my mother cooked.
(これは私の母が料理した魚です。)

Memorize these sentences - 11

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. He was the man who fought for equality.
2. It is a speech that is known by everyone in the world.
3. I know a man who can speak five languages.
4. That book which is on the table changed my view of life.
5. That computer, which Tsutomu bought yesterday, is broken.
6. The students whom I taught were all boys.

Unit 12 私は新しい自転車を持っています。

《この課のねらい…形容詞》

この課では形容詞の使用例を学習します。

形容詞の用法

→名詞を説明する用法

e.g. She is a *beautiful* girl. (彼女は美しい少女です。)

→be 動詞の後に置き主語を説明する用法

e.g. My car is *new*. (私の車は新しい。)

数量を表す形容詞の例

There are *many* children in my school.

(たくさんの子供たちが学校に居ます。)

All the family got together to celebrate my grandmother's birthday.

(家族全員が祖母の誕生日を祝うために集まりました。)

I found *a few* books in your bag.

(あなたのかばんに数冊の本を見つけました。)

Could you lend me *some* money?

(お金をいくらか貸してもらえますか?)

※講師とのレッスンは、「1 - 1...Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. Would you lend me an interesting magazine?
(面白い雑誌を貸していただけませんか?)
2. Are you sick? You have a bad cough.
(病気なの? ひどい咳をしているけど。)
3. I have a new bicycle. = My bicycle is new.
(私は新しい自転車を持っている。)
4. You have a nice necktie. = Your necktie is nice.
(あなたは素敵なネクタイを持っている。)
5. Do you have many books?
(あなたはたくさんの本を持っていますか?)
6. We have a lot of snow in January in Niigata.
(新潟県では1月にたくさんの雪が降る。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

A: What a nice car! Did you buy that?

(素敵な車ね！買ったの？)

B: Yes. Last Sunday, our family went to a car shop and bought that.

(ええ、先週の日曜日に家族でカーショップへ行ってそれを買いました。)

A: Is that car made in Japan or Germany?

(その車は日本製ですかそれともドイツ製ですか？)

B: It came from Germany. (ドイツ製です。)

A: Cars made in Germany are very safe and famous for good mileage.

(ドイツ製の車はとても安全で燃費がいいことで有名です。)

B: Yes, that's right. What about Japanese cars?

(そうですね。日本車はどうですか？)

A: I think they are as safe as German cars and they have good gas mileage, too.

(ドイツ車と同じくらい安全で燃費もいいと思います。)

B: Yes, I agree with you. (はい、同感です。)

Actually, the reason why I bought a German car is my wife is from Germany.

(実は、私がドイツの車を買った理由は私の妻がドイツ人だったからです。)

A: Oh, I see. (ああ、なるほど。)

2 - 1・・・Activity

日本文に合うように[]内に英語の形容詞を入れて文を完成し、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. This is an [] question, everybody was able to get it.
(これは易しい問題です、全員が答えることができました。)
2. You look []! I have to take you to the hospital soon.
(顔色が悪いですよ！すぐに病院へつれていかねばなりません。)
3. Would you lend me an [] magazine? I have a lot of time.
(面白い雑誌をかしていただけますか？時間が一杯あるんです。)
4. A: What would you like to eat? (何をたべたいですか?)
B: I'd like to eat [] Japanese food.
(おいしい日本食を食べたいですね。)
5. Are you []? You have a bad cough.
(病気なの？ひどい咳をしているけど。)

2 - 2・・・Activity

次の両方の文がほぼ同じ内容になるように[]内に単語を入れて文を完成させて、繰り返し何度も発音してみましょう。

1. My dog has a long tail. (私の犬は尻尾が長い。)
= My dog's tail is [].
2. I have a new bicycle. (私は新しい自転車を持っている。)
= My bicycle is [].
3. He has many interesting comic books.
(彼は面白い漫画本をたくさん持っている。)
= Many of his comic books are [].
4. You have a nice necktie.
(あなたは素敵なネクタイを持っている。)
= Your necktie is [].
5. She has a big house. (彼女は大きな家を持っている。)
= Her house is [].

2 - 3・・・Activity

次の日本文に合うように数量を表す形容詞を[]に入れて文を完成し、繰り返し何度も発音してみましよう。

[]内には many, much, a few, a little, some, any のどれかが入ります。

1. I don't have [] pictures of my childhood.
(私は子供のころの写真を1枚も持っていない。)
2. My friend has [] CDs on the shelf.
(私の友達は棚に数枚のCDを持っている。)
3. We have [] snow in January in Niigata.
(新潟県では1月にたくさんの雪が降る。)
4. There is [] orange juice in your glass.
(あなたのコップには少しオレンジジュースが入っている。)
5. Do you have [] books?
(あなたはたくさんの本を持っていますか?)

2 - 4・・・Activity

【 】内の日本語を英文に訳して演習を行ってください。

口になじむまで何度も練習してください。A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです

A: 【素敵な車ね！買ったの？】

B: Yes, last Sunday our family went to a car shop and bought that.

(ええ、先週の日曜日に家族でカーショップへ行ってそれを買いました。)

A: Is that car made in Japan or Germany?

(その車は日本製ですかそれともドイツ製ですか？)

B: It came from Germany.(ドイツ製です。)

A: 【ドイツ製の車は安全で燃費がいいことで有名です。】

B: Yes, that's right. What about Japanese cars?

(そうですね。日本車はどうですか？)

A: 【ドイツ車と同じくらい安全 燃費もいいと思います。】

B: 【はい、同感です。】

Actually, the reason why I bought a German car is my wife is from Germany.

(実は、私がドイツの車を買った理由は私の妻がドイツ人だったからです。)

A: Oh, I see.(ああ、なるほど。)

Memorize these sentences - 12

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. Would you lend me an interesting magazine?
2. Are you sick? You have a bad cough.
3. I have a new bicycle. = My bicycle is new.
4. You have a nice necktie. = Your necktie is nice.
5. Do you have many books?
6. We have a lot of snow in January in Niigata.

Unit 13 私はふだん 6 時 30 分に起きます。

《この課のねらい…副詞》

この課では副詞の使用例を学習します。

副詞はおもに動詞、形容詞や他の副詞そして文全体を説明します。

1. 頻度を表す副詞には、
sometimes, usually, always などがあります。
2. 時を表す副詞には、
now, then, today, yesterday などがあります。
3. 場所を表す副詞には、
here, there などがあります。

※講師とのレッスンは、「1 - 1...Basic Expressions」から始まります。
「この課のねらい」については、レッスン開始前にお読みください。

1 - 1...Basic Expressions

重要表現ですので講師と一緒に発音練習をしてみましょう。

1. I usually get up at six thirty. (私はふだん 6 時 30 分に起きます。)
2. Did you go somewhere yesterday? (昨日どこかへ行きましたか?)
3. I live in Minato ward which is very far from here.
(私はここからとても遠い港区に住んでいます。)
4. I enjoyed the movie very much. (私はその映画をとっても楽しみました。)

1 - 2...Role Playing

A または B になって役割練習をしてください。繰り返し、覚えるまで練習しましょう。

1. A: What time do you usually get up? (ふだん何時に起きますか?)
B: I usually get up at six thirty. (ふだんは 6 時 30 分に起きます。)
But sometimes I have to get up at five.
(でも時々 5 時に起きねばなりません。)
A: Oh, I see. I have to get up at five, but I always end up getting up at six.
(ああ、そうですか。私は 5 時に起きなければならないのですが、結局はいつも 6 時に起きることになってしまいます。)

2. A: Did you go somewhere yesterday?
(きのうどこかへ行きましたか?)
B: Yes, I went to see a movie together with my friends.
(はい、友達と一緒に映画を見に行きました。)
A: Oh, really? In fact, I also went to see that movie with my elder sister.
(ああ、そうでしたか。実は、私も姉と一緒にその映画を見に行っただけです。)
B: But I didn't see you there. (でもそこではあなたに会えなかったね。)

3. A: Where do you live? (どこに住んでいるんですか?)
B: I live in Minato ward which is very far from here.
(私はここからかなり遠い港区に住んでいます。)
A: How far is it from here to Minato ward?
(ここから港区までどれくらいの距離がありますか。)
B: It is around 25km. (およそ 25 キロメートルです。)

4. A: Did you enjoy the movie you saw last Sunday?
(先週の日曜日見た映画を楽しみましたか?)
B: Yes, I enjoyed it very much. (はい、とても楽しみました。)
A: Me too, but English was too difficult for me to understand.
(私も楽しみました、が英語がとても難しく理解できませんでした。)
I wish I could understand English more.
(もっと英語が理解できたらなあ。)

2 - 1・・・Activity

[]内に日本文に合うように適切な副詞を入れて英文を完成し、繰り返し発音してみましょう。

1. I studied English very [] to pass the examination.
(私は試験に受かるため一生懸命英語を勉強した。)
2. She got up [] in the morning to catch the first train.
(彼女は始発に乗るため朝早く起きた。)
3. I can't understand what you're talking about.
(あなたの言っていることが理解できません。)
Please speak more [].
(もっとゆっくり話してください。)
4. They went to bed [] last night, because they had to finish their work.
(彼らは昨夜遅く寝ました、なせなら彼らは仕事を終えなければならなかったから。)
5. He can run [], but I can't.
(彼は速く走ることができますが、私はできません。)

2 - 2・・・Activity

【 】内の日本文を英文に訳して演習を行ってください。
口になじむまで何度も練習してください。

A:講師、B:生徒又は A:生徒、B:講師のセリフです

1. A: 【ふだん何時に起きますか？】
B: 【ふだんは 6 時 30 分に起きます。】
But sometimes I have to get up at five.
(でも時々 5 時に起きねばなりません。)
A: I have to get up at five, but I always end up getting up at six.
(ああ、そうですか。私は 5 時に起きなければなりません、結局はいつも 6 時におきる
ことになってしまいます。)
2. A: 【きのうどこかへ行きましたか？】
B: 【はい、友達と一緒に映画を見に行きました。】
A: Oh, really? In fact, I also went to see that movie with my elder sister.
(ああ、そうでしたか。実は、私も姉と一緒にその映画を見に行っただです。)
B: But I didn't see you there. (でもそこであなたに会えなかったね。)


3. A: Where do you live? (どこに住んでいるんですか?)
B: 【私はここからかなり遠い港区に住んでいます。】
A: 【ここから港区までどれくらいの距離がありますか。】
B: It is around 25km. (およそ 25 キロメートルです。)
4. A: 【先週の日曜日見た映画を楽しみましたか?】
B: 【はい、とても楽しみました。】
A: Me too, but English was too difficult for me to understand.
(私も楽しみました、が英語がとても難しく理解できませんでした。)
I wish I could understand English more.
(もっと英語が理解できたらなあ。)

Memorize these sentences - 13

この Unit に出てきた英文です。繰り返し発音し、暗記してください。

1. I usually get up at six thirty.
2. Did you go somewhere yesterday?
3. I live in Minato ward which is very far from here.
4. I enjoyed the movie very much.

hanasoレッスン用オリジナルテキスト

 **UNHOOP** 発行 株式会社アンフープ
2023年 10月

本書の内容の一部、または全部を当社に無断で転載、複製する事は禁止されております。
Copyright (C) 2011 UNHOOP Co., Ltd. All Rights Reserved.